

Antigal GLIDE 取扱説明書

第三版 2019.02.04

はじめに

『アンチガルグライド』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書をお読みいただき、正しくお使いください。
また、本書をいつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。
この製品を譲渡される場合は、次の所有者に本書を必ず添付してください。

< 本書の見かた >

- 本書においては、『アンチガルグライド』を『本装置』と表記しています。
- 本書に掲載している画像およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容やホームページの URL および記載内容は、将来予告なしに変更することがあります。

< 装置概要および適用キャビネット >




- 本装置は地震発生時にキャビネットの転倒および収納物の落下の危険を低減させるものです。
キャビネットおよび収納物の転倒・落下の防止を保証するものではありません。
- 本装置はラテラルキャビネットのみの設置には適用していません。

< 本体付属品 >

- キャビネット締結用M6ボルト・・・4本
- 六角レンチ・・・1本
- 角ナット・・・1個
- M4ボルト・・・1個
- 取扱説明書(本書)・保証書

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、『死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される』内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、『死亡または重傷を負う可能性が想定される』内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、『軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される』内容です。

危険

- 本装置はラテラルキャビネットのみの設置には適用していませんので取付けしないで下さい。
- 1260mm以上のキャビネットは壁面が背面にくるように設置して下さい。背面側に転倒する恐れがあります。
- キャビネットの天板から天井までは50mm以上離して設置して下さい。本装置が作動しません。
- 搭載物の高さは2100mmまで、重さは書庫本体を含め400kgまでとしてください。
- 地震発生時、本装置のロック機能がはずれますと転倒・落下を抑制するためにキャビネット下部が本装置と共に前方に約230mmスライドします。その範囲には近寄らないでください。けがをする恐れがあります。
- 本装置前面部より約230mmの範囲に固定物、物品を置かないでください。転倒防止機能が働きます。
- 本装置を設置する際には本書『Antigal-GLIDE取扱説明書』の手順に従ってください。また適用外のキャビネットには本装置を取付けしないでください。転倒防止機能が働かない可能性があります。
- 分解、改造はしないでください。けが、故障の原因になります。
- 本装置が破損した場合、ただちに交換もしくは撤去してください。
- 本装置設置付近の従事者に、本書を必ず説明し地震発生時および通常使用時の安全をはかる様に徹底してください。
- 使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じたときは、販売店または当社営業担当者までご連絡ください。ガタツキが生じた状態ですと転倒防止機能を発揮できない可能性があります。



禁止

警告

- キャビネットを本装置に乗せる際、収納物を乗せた状態で設置しないでください。本装置の破損や収納物が落下する可能性があります。
- 本装置を取付けたキャビネットを移動する時は、キャビネットを取外し本装置前面2ヶ所にある『回転錠』を90°回転させてSTANBY ①から必ずロック状態 ②にして下さい。ケガ・転倒の危険が生じ、本装置が破損する可能性があります。
- 本装置は地震が発生した場合に限らず、キャビネットが前に転倒する危険が生じると作動致します。キャビネットが前に転倒するような行為をなさらないで下さい。もし作動させてしまった場合は、販売店にご連絡下さい。
- 本装置を設置後、キャビネットと天井の間に物を置かないでください。また、他の転倒防止機能を有するものと併用はしないでください。本装置の機能を損なう可能性があります。
- キャビネットの天板上にものを載せないでください。装置の作動時、天板上の物が背面方向に落下する恐れがあり、落下物が壁とキャビネットの間に挟まると、本装置の性能を発揮できない恐れがあります。
- 設置に適さない床面もございます。転倒防止機能を発揮できない可能性がありますので、本装置をはじめに設置した場所から移動する際は、販売店にご相談ください。
- 本装置が可動した場合は、キャビネットを搭載した状態での復帰はお客様ご自身で行わず、販売店にご連絡ください。ケガ・転倒の危険がございます。



禁止

注意

- 本装置が可動した際、床面および背面の壁を損傷する可能性があります。また床面の状態によっては設置場所から移動する場合があります。
- キャビネットどうしの連結はしないでください。収納物の状態により正しく動作しない可能性があります。
- 本装置と直接締結されていないキャビネットに対して、本装置の転倒防止機能は有効ではありません。
- 本装置は、キャビネットの地震災害発生時の転倒リスクを軽減するための装置です。キャビネットおよび収納物の転倒・落下の防止を保証するものではありません。



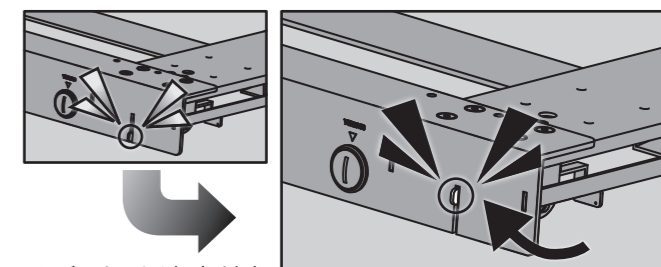
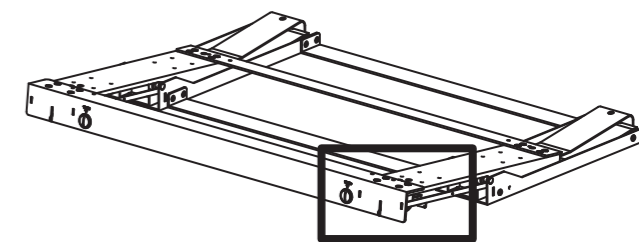
禁止

一販売店様および設置業者様へー <地震発生時の注意および復帰方法>

警告

- 本装置が可動した場合は、キャビネットを搭載した状態での復帰はお客様ご自身で行わず、販売店にご連絡ください。ケガ・転倒の危険がございます。
- 本装置はラテラルキャビネットのみの設置には適用していません。取付けしないで下さい。
- 本装置は当社指定の設置業者のみ取り扱うことができます。それ以外の方は本装置の設置を行わないで下さい。

- ① 本装置はキャビネットが前方に転倒する危険性が生じると自動的に作動する構造になっております。本装置およびキャビネットの下部が約230mmスライドし、転倒の危険性を軽減する構造となっておりますので強い揺れを感じた場合キャビネットの前方約230mmには近づかないでください。
- ② 揺れがおさまった後、本装置両端にある『ロック解除レバー』の先端をつまみ上げて、そのまま30mm程度押し込み、ロックが解除されたことを確認してからキャビネット本体をもって最後まで押し込んでください。押し込みづらい場合はキャビネットの搭載物を撤去してから再度押し込んでください(撤去後の作業を推奨いたします)。その際、指や手を挟まない様にキャビネット前面を押してください。
- ③ 揺れの規模、床面の状態によっては本装置およびキャビネットの位置がずれる事があります。本装置前面2ヶ所にある『回転錠』を90°回転させてSTANBY ①からロック状態 ②にした後、本装置とキャビネットを所定の設置位置に移動させてください。
- ④ 通常状態に復帰が出来ない場合、本装置が損傷している可能性があります。本装置の交換もしくは撤去をおこなってください。



※レバーは両サイドにあります。